

令和7年度 教科研修会Ⅰに向けた授業の構想

英語科

1 英語科の研究テーマ

目的や場面、状況等に応じて、聞いたり読んだりしたことを基に、
自分の考えを伝える力を高める学習の在り方

2 英語科として育成を目指す資質・能力の受け止め（研究テーマに示す力が高まっている生徒の具体的な姿）

- ・社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことを基に、考えたことや感じたことを理由とともに述べている姿（3年生段階）
- ・日常的な話題について、まとまりのある内容を伝えている姿（2年生段階）
- ・関心のある事柄について、即興で伝えている姿（1年生段階）

3 題材名・学年 「My Hero」・1年

4 単元の概要（全7時間扱い 本時は第3時）

Lesson Goal (LG) 「話すこと〔発表 ア〕」

- ① お互いを知るために、英語で自己紹介をしよう（L1～L3）
- ② 「私にとっての『My Hero』について、友に紹介しよう」（L2）

※本年度は、L1～L3を一つの単元と考え、①のLGを設定した。各単元の内容と関連させたLGになるように、②のように各単元についてもLGを設定している。

単元展開

時間	学習活動
第1時	◆LGについて、見通しをもつ 【Today's Goal】「身近にいるカッコいい人についてやり取りしよう」 ・教師の「身近にいるカッコいい人」についての考えを聞き、Today's Goalについて友と自分の考えを伝え合い、互いをさらに知ることができることを全体で確認する。 【LG】「私にとっての「My Hero」について、友に紹介しよう」を設定し、自分の考えを記述する。 ・CAN-DOについて全体で確認し、LGに対する見通しを記述する。
第2時 ～ 第4時 (本時は第3時)	◆教科書の登場人物の会話や発表を聞いたり、読んだりして、助動詞 can の特徴やきまりを理解し、LGに対する自分の考えを友と伝え合う ・教科書の登場人物（花、陸、ケイト、マーク）の会話や発表を聞いたり、読んだりして、助動詞 can[～できる]の特徴やきまりを確認する。 ・登場人物たちの会話や陸の発表の内容について言語面と内容面から振り返り、LGに対する自分の考えを友と伝え合う。
第5時 ～ 第6時	◆ジンの作成した「My Hero」についてのポスターを読み取り、読み取ったことを基に、LGに対する自分の考えを友と発表する ・ポスターについて、読み取ったことを基にLGに対する自分の考えを簡単にメモに整理し、「My Hero」について自分の考えを友と発表し合う。
第7時	◆LGから My Hero についての自分の考えを、まとまりのある内容で話す ・ジンの動画で紹介されている「My Hero」についての動画を参考に、自分の考えを友と発表し合い、動画で記録する。 ・LGについて、内容面と言語面から単元の学習の振り返りを記述する。

英語科学習指導案

令和7年5月14日（水）5校時 1年D組教室

授業学級 1年D組（35名）

授業者 宮尾 葉子

1 単元名 「My Hero」

2 主眼

自分の憧れの人物について友と発表し合う場面で、陸の憧れの人物についての発表を読み取り、読み取ったことを言語面と内容面から振り返った後、振り返ったことを参考に自分の考えを整理し、ペアで発表し合うことを通して、簡単な語句や表現を用いて、憧れの人物の情報とその人物に対する自分の気持ちを関連させて伝えることができる。

3 Lesson Goal[LG]: お互いを知るために、英語で自己紹介をしよう【話すこと〔発表〕ア】

私にとっての「My Hero」について、友に紹介しよう【話すこと〔発表〕ア】

4 本時の位置（全7時間中 第3時）

前時：花、ケイト、マークの会話を聞き取り、自分の憧れの人物について友と発表し合った。

次時：自分の考えを詳しく友に伝えるために、陸、ケイト、マークの対話を聞き取る。

5 展開

段階	活動	予想される生徒の反応	教師の指導・助言 評価	時間
導入	1 本時の学習の見通しをもつ。	ア 私の憧れの人物は大森元貴さんだけど、My hero is Omori Motoki. He is a singer. He is cool. の後が続かない。どのようにすればよいのだろう。 イ 陸はあいみょんについて発表しているようだ。彼の発表を参考にして、自分もたくさんのことを友に伝えて、自分を知ってほしいし、友のことも知りたい。	・憧れの人物に対する自分の考えを発表し合うように促す。 ・発表についてどのように感じたか全体でやり取りする。 ・教科書に同じような状況があることを全体で確認し、どのような内容を発表していそうか尋ね、Today's Goal を設定する。	10分
		【Today's Goal】：自分の憧れの人物について友と発表し合おう		
展開	2 陸の憧れの人物についての発表を読み取り、読み取ったことを言語面と内容面から振り返る。	ウ 段落が二つあって、一つ目にはあいみょんの情報が書かれていて、二つ目には陸が好きなことについて書かれている。 エ popular は人気があるという意味で、can と well は相性のよい単語だ。about を使うと曲の内容を伝えることができるし、Please を使うと相手にお願いできそう。 オ あいみょんの情報は、職業だけでなく、できることも言っている。can を使うと、自分の考えるその人のすごさを伝えられそうだから使いたい。 カ 憧れの人物の情報だけを伝えるのではなく、陸の発表のように、その人物に対する自分の気持ちも関連付けて伝えることで、自分のことを詳しく伝えられそう。	・陸の発表を読み取る場を設け、参考になりそうなことについてメモするように促す。 ・読み取りが進まない生徒に、語句や文の意味について確認し、それが自分の発表に参考になりそうか尋ねる。 ・ウ、エのような内容をメモしている生徒を全体で共有する。 ・can の用法等を全体で確認し、必要に応じて口頭練習をする。 ・陸の発表についてどのように思うか感想を尋ね、関連付けている内容を全体で共有し、そのよさについて確認する。	23分
開	3 振り返ったことを参考に自分の考えを整理し、ペアで発表し合う。	キ 大森さんが歌手である情報に、歌が上手であることを加えたり、“can”を用いて、パワーをもらえることを紹介したりして自分の気持ちも伝えたい。	・憧れの人物の情報とその人物に対する自分の気持ちを関連付けて発表できそうか尋ね、考えを整理する場を設ける。 ・ペアで自分の憧れの人物について発表し合うように促す。 ・発表が続かない生徒には、伝えたい内容を尋ねたり、表現を共に考えたりする。 ・ペアを変えて発表し合うよう促し、憧れの人物を通して相手のことを知れたか尋ね、互いに確認する場を設ける。	12分
		予想される生徒の発表 My hero is Omori Motoki. He is a popular singer in Japan. He is a vocalist of Mrs. GREEN APPLE. He can sing and play the guitar well. I like his high-tone voice. My favorite song is “Aotonatsu”. I can get the power from it. Please listen to it!		
終末	4 本時の学習を振り返る。	ク 【内】陸のスピーチを参考に、憧れの人物の情報と自分の気持ちを関連付けて伝えることで、自分のことを詳しく知ってもらえた。【言】“can”や“Please”などを使うことで、憧れの人物をすごいと思う自分の気持ちを知ってもらえたのではないかな。	・Today's Goal について内容面と言語面から振り返るよう促す。 ・クのような記述をしている生徒の考えを全体に紹介し、次時の学習の見通しについて全体で確認する。	5分

【評価】録画等、記録に残す評価は行わないが、憧れの人物の情報とその人物に対する自分の気持ちを関連させて発表することを即興で伝える姿を見届け、発表の指導に生かす。